



山王台だより9月号

令和2年 8月31日
横浜市立山王台小学校
〒235-0016
横浜市磯子区磯子5丁目2-1
TEL.045 (755) 1107

【学校教育目標】自分のよさに気づき、相手の気持ちを大切にしながら、ともに高め合って生きる

思い出はプライスレス

～お金で買えない価値がある～

校長 志田 一彦

今年の夏は、夏休みに入るとともに猛暑になり、横浜でも最高気温36.4度を記録するなど、厳しい暑さが続きました。処暑を迎え、少し秋らしさを感じるようになりましたが、まだ、暑さに対する備えが必要な日が続きます。感染症対策に加え、熱中症対策も行いながら、子どもたちが健康、安全に前期のまとめに向かって取り組んでいけるよう努めていきたいと思えます。

また、夏休みから継続していた正門の工事が終了しました。工事期間中は、様々な面でご不便をおかけしました。ご理解、ご協力に感謝申し上げます。

さて、今年の夏休みは、新型コロナウイルスの影響で遠くへの旅行ができなかったり親戚と会えなかったり地域の様々な行事が中止になったりする等、いつもとは違った「特別な夏」を過ごしたご家庭も多かったのではないのでしょうか。

先日、校舎をまわっていると、低学年の教室の前に掲示されている夏休みの絵日記が目にとまりました。そこには、家族で花火をしたこと、公園でカブトムシやザリガニを捕まえたこと、蟬の抜け殻を見つけたこと、自転車に乗れるようになったこと等が、かわいらしい絵とともに素敵な思い出として綴られていました。

子どもたちは、特別な場所に行かなくても、特別なことをしなくても、普段の日常生活の中にも楽しい出来事がたくさんあることを実感したことでしょう。そして、ひとつひとつの経験がこの夏の忘れられない思い出として心に刻まれたことでしょう。

絵日記を前にし、「思い出はプライスレス。お金で買えない価値がある。(CMキャッチコピー)」というフレーズが思い浮かんだひと時でした。

夏休み明けの教室では、多くのクラスで、この夏、一生懸命に取り組んだ経験や心に残った大切な思い出を伝え合い、認め合う姿が見られました。教室からは、久しぶりに友達と顔を合わせた子どもたちの弾んだ笑顔が見られ、楽しい雰囲気が伝わってきました。

それぞれが過ごした毎日を、そして、その中で得られた貴重な体験や思い出を、これから仲間と過ごす学校生活の中で活かしていけるよう、励まし、支援していきたいと思えます。

秋には、運動会をはじめ、様々な行事が予定されています。新型コロナウイルスの影響で、これまで多くの行事や教育活動が中止になったり内容の変更が生じたりしています。今後も、様々な活動が中止、または、規模縮小、時間短縮などの工夫をする必要があり、例年通りには実施できないことが予想されます。

しかし、絵日記にも記されていたように、心に残る思い出は日常の学校生活の中でもたくさん経験できます。様々な制限の中での教育活動となりますが、各行事の教育的意義や子どもの心情等を踏まえ、感染防止策を講じながら、ひとつひとつの活動が子どもたちの心に刻まれる素敵な思い出になるよう、学校ができることを精一杯、取り組んでいきたいと考えています。

子どもたちにとって、この1年は一度しかありません。そして、「思い出はプライスレス」です。